

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：九州マニュテック株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・経営理念を明文化し常に社員の見えるところへ掲示するなど、社内で共有している。 ・経営理念に基づいた目標を設定し、実践している。								8	9								17		
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・年2回外部講習会へ参加し、法令遵守の重要性について理解を深めている。 ・法令の改正や新たな法令に関する情報の収集に努め、その内容についてポスター掲示や、メール等で共有している。																	16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		会社として公正な取引を行い、その重要性を社員一人一人が認識するよう朝礼で取り上げ注意を促している。										10								16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		企業活動が、社会・環境に及ぼす影響を把握し、対応できる担当を取締役1名、総務より1名配置している。																		16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・新しい機器やソフトの導入により、パソコンのセキュリティーを強化し、営業の履歴や知的財産を保護している。 ・ホームページや工事予告のビラ等へ記載する文章や写真は、事前調査を行い、第三者の知的財産を侵害することのないよう取り組んでいる。								8.2 8.3	9									16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・2019年からプライバシーマークを取得している。 ・定期的な研修会により教育を実施している。 ・個人情報保護管理者を1名配置し、適切な管理を行っている。																		16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・工事施工時には関係各所に対し十分な説明と打ち合わせを実施している。 ・お客様に対し、作業前後で説明を行っている。																	16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5			8		10		12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。	●										9		11		13.1						16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・スムーズな事業承継のため、人材の確保と準備を行っている。 ・業務のマニュアル化を進めている。						8	9					12	13	14	15	16	17		
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5			8											16
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・すべてのハラスメント行為を禁止し、教育の徹底やポスターの掲示等により意識向上に取り組んでいる。 ・相談窓口を設置し担当者を配置している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・日々の整理整頓を励行している。 ・チェックリストを使用し、作業前後の安全確認を実施している。 ・毎朝その日の作業に対するリスクアセスメントを行っている。		3						8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		雇用形態に関わらず、従業員の公平な待遇を行っている。					5.5			8.5 8.8		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・就業時間を管理し、不必要的残業や長時間労働を防止している。 ・各種休暇の取得を奨励している。 ・急な欠勤や遅刻早退に対してサポートできる体制を整えている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		資格取得のための講習会への参加と受験料に関して費用補助を行っている。			4	5.5			8	9											
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・週休2日制、祝日休みにより休息時間を確保している。 ・年1回の健康診断を実施し、オプション検査に対する費用補助を行っている。		3					8											17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・女性や高齢者を積極的に採用し、希望に沿った業務に従事できるよう配置している。 ・年齢・性別・国籍等に関わらず、能力に応じ公正に昇進・昇格を決定している。			4.4 5.5	5.1 5.5			8.5 8.8		10.2 10.3									16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		感染症対策として、非対面での作業打ち合わせ、メール等での図面受渡しを実施している。			3					8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●										8	9.1		11	12							

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：九州マニュテック株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 		
	21	【プライ特企業】 ・プライ特企業に認定されている。		●					3	4				8	9			12						
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・マニフェストに従い、産業廃棄物の適切な処理を行っている。 ・一般廃棄物については、自治体のルールに沿って処分している。			3.9			6.3						11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・省電力型のエアコンを導入し、1回あたりの使用量を算出する機能により、使用量を把握している。 ・電気使用量からエネルギー使用量を把握しており、事務所ではこまめな消灯に取り組んでいる。					7.3									13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・ハイブリッド車を社用車として使用している。 ・事務所の温度管理を行い、適切な冷暖房の使用に取り組んでいる。 ・【予定】2024年4月までに「簡易計算シート」導入し自社の温室効果ガスの排出量を把握し削減に取り組む。	2.4				7.2 7.3 7.a							12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・工事施工現場とその周辺の事前の確認、調査により周辺環境に悪影響を及ぼさない対策を講じている。 ・作業後は、可能な限りの現況復帰に取り組んでいる。					6.6									14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・ごみの削減に努め、分別を徹底している。 ・リサイクルごみの適切な処理に取り組んでいる。							9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		無駄な水の流出を最小限に抑えるため、漏水調査・修繕業務の効率化を図るなど、節水に取り組んでいる。	2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17			
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		金属を使用しない紙ファイル、ラベルレスペットボトル飲料などリサイクルや環境に配慮した製品を購入している。						9.4				12.4 12.5	13	14	15						
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2			6.4						12.3		14	15		17			
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		事務所周辺の草花の管理や植栽に取り組んでいる。										11.6 11.7		13.1 13.3		15		17			
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3								
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・“伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●							6		9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15						
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		本社敷地内へ果樹の植林を行い、環境整備に取り組んでいる。					6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15					
	34	【海洋ごみ】 ・環境で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●												12.2 12.5		14							
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.2		13.1 13.3							
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.17	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：九州マニュテック株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1 1 人権 2 経済 3 環境 4 貧困の削減 5 健康 6 教育 7 水資源 8 食料 9 経済成長 10 就業機会 11 温室効果ガス 12 フードセキュリティ 13 経済的持続性 14 生物多様性 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	2 2 人権 3 経済 4 貧困の削減 5 健康 6 教育 7 水資源 8 食料 9 経済成長 10 就業機会 11 温室効果ガス 12 フードセキュリティ 13 経済的持続性 14 生物多様性 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	3 3 経済 4 貧困の削減 5 健康 6 教育 7 水資源 8 食料 9 経済成長 10 就業機会 11 温室効果ガス 12 フードセキュリティ 13 経済的持続性 14 生物多様性 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	4 4 貧困の削減 5 健康 6 教育 7 水資源 8 食料 9 経済成長 10 就業機会 11 温室効果ガス 12 フードセキュリティ 13 経済的持続性 14 生物多様性 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	5 5 健康 6 教育 7 水資源 8 食料 9 経済成長 10 就業機会 11 温室効果ガス 12 フードセキュリティ 13 経済的持続性 14 生物多様性 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	6 6 教育 7 水資源 8 食料 9 経済成長 10 就業機会 11 温室効果ガス 12 フードセキュリティ 13 経済的持続性 14 生物多様性 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	7 7 水資源 8 食料 9 経済成長 10 就業機会 11 温室効果ガス 12 フードセキュリティ 13 経済的持続性 14 生物多様性 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	8 8 食料 9 経済成長 10 就業機会 11 温室効果ガス 12 フードセキュリティ 13 経済的持続性 14 生物多様性 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	9 9 経済成長 10 就業機会 11 温室効果ガス 12 フードセキュリティ 13 経済的持続性 14 生物多様性 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	10 10 就業機会 11 温室効果ガス 12 フードセキュリティ 13 経済的持続性 14 生物多様性 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	11 11 温室効果ガス 12 フードセキュリティ 13 経済的持続性 14 生物多様性 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	12 12 フードセキュリティ 13 経済的持続性 14 生物多様性 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	13 13 経済的持続性 14 生物多様性 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	14 14 生物多様性 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	15 15 水資源 16 地球の資源 17 パートナーシップ	16 16 地球の資源 17 パートナーシップ	17 17 パートナーシップ	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・施行材料の安全性の確認と品質のチェックを現場責任者の下実施している。 ・施工後も安全性・品質が保たれているか確認している。			3.9							9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・事務所内の段差解消に取り組んでいる。 ・タブレット端末で、録音・録画・写真等を共有し、誰もが情報を正しく理解できるよう取り組んでいる。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用している。										9.1	10	11.7					17	
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●			2.3 2.4								7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15	17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●										7						12.2	13.1		15	
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。	●			2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・自治会へ加入し、積極的に活動へ参加している。 ・草刈りや清掃のボランティアを年3回程度実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・地域で開催される防災訓練へ参加している。 ・【予定】2024年9月までに避難行動計画を作成し、周知する				4								11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●			1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●											9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●		環境問題や人権問題に関する研修会に積極的に参加し、その内容について社内で共有している	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場間連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●					4					8.6		10.2								17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●		・県内高校での就職説明会に参加している ・年齢・経験・学歴を問わない求人を継続している。				4.4				8.5 8.6									17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●			2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15			17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。